

科目名 Course Name	電子カルテ I Electronic Health Record I						
年次	2年	期別	前期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	古川 貴子						
連絡先(質問等)	講義棟2F研究室か、メールで対応。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2、DP3、DP5						
授業の概要と到達目標	我が国のIT化に伴い、全国の病院も電子カルテシステムの導入が必須になっている。それに対応できる即戦力としての人材育成が求められている中、従来の医療事務知識に加えて現場状況を踏まえた電子カルテ演習を中心に学習する。 ①診療録・電子カルテ・ICD-10 分類・DPCが病院業務の中でどのように繋がっているのか理解できるようにする。 ②電子カルテシステムの操作方法と関連知識を習得し、事例問題の解決ができるようにする。 ③電子カルテ検定試験に合格できるようにする。						
授業の方法	テキスト・配布資料により、演習問題を中心に実践方式で授業を進める。						
学習成果	L01						
	L02	診療録の重要性を説明することができる。					
	L03	電子カルテ・DPC請求についての基礎知識を業務に利用することができる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	小テスト I・II は授業内で解答を示し、レポートについては課題の内容を期日内に提出されていること。						
教科書/参考図書	電子カルテシステムの理解と演習 メディカルクラークテキスト一式 ドクターズクラークテキスト一式 ハンドブック 医師事務作業補助問題集						
履修上の留意点やルール等	●専門用語が多いためわからないところは必ず質問すること。課題は期日までに提出すること。USBメモリ(8~16GB)を準備すること。●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 90 分とする。						
担当教員の実務経験	●実務経験(職種:病院事務 職歴:通算 9 年)病院事務職や相談業務の経験を、専門用語や電子カルテ入力操作指導に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	出された課題に集中して取り組んでいる。不明な点があれば積極的に質問している。		30		
レポート/作品	宿題等で提出を求めた課題の内容と提出率で評価する。		20		
発表					
小テスト	授業の進捗に合わせて随時確認テストを行い、理解度に応じて評価する。			20	
試験	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。			30	
その他					
合 計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス・電子カルテの概要
	事前・事後学習	電子カルテの入力作業の確認をしておく。
2	授業内容	医事コンピュータと電子カルテの違い
	事前・事後学習	医事コンと電カルの違いを確認する。
3	授業内容	電子カルテシステムとは(システムの全体像)医療機関における業務処理フロー
	事前・事後学習	フローチャートの復習をする。
4	授業内容	IT化の流れと診療録の電子化への道(国策による法的要件とその後の動き)
	事前・事後学習	法的要件を確認すること。
5	授業内容	電子カルテの定義および機能等(メリット・デメリット)
	事前・事後学習	電子カルテの機能を確認すること。
6	授業内容	電子カルテシステム関連知識(部門システム・オーダリングシステム)
	事前・事後学習	オーダリングとは何かを復習すること。
7	授業内容	電子カルテシステム関連知識(基本的機能・入力支援ツール) 小テスト ①
	事前・事後学習	基本的機能を確認しておくこと。
8	授業内容	電子カルテシステム関連知識(レセプト・セキュリティー)
	事前・事後学習	セキュリティーを復習すること。
9	授業内容	電子カルテシステム関連知識(地域医療情報システム・今後の課題)
	事前・事後学習	今後の課題をいくつか考えておくこと。
10	授業内容	電子カルテ記載方法(POS・POMR) *レポート(提出日は授業内で指示)
	事前・事後学習	記載方法を理解すること。
11	授業内容	電子カルテの基本操作
	事前・事後学習	電子カルテの操作の基本を確認しておくこと。
12	授業内容	症例演習 1 診療所(内科・循環器)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
13	授業内容	症例演習 2 診療所(内科・呼吸器)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
14	授業内容	症例演習 3 診療所(内科・内分泌)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
15	授業内容	症例演習 4 診療所(内科・消化器)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
16	授業内容	症例演習 5 診療所(整形外科)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
17	授業内容	症例演習 6 病院(血液内科等)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
18	授業内容	症例演習 7 病院(神経内科等)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
19	授業内容	症例演習 8 病院(耳鼻咽喉科)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
20	授業内容	症例演習 9 病院(皮膚科)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
21	授業内容	症例演習 10 病院(眼科)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
22	授業内容	症例演習 11 病院(外科)
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
23	授業内容	症例演習 12 病院(整形外科)

佐野日本大学短期大学 2020 年度シラバス

	事前・事後学習	症例の復習をすること。
24	授業内容	症例演習 13 病院(産婦人科) 小テスト ②
	事前・事後学習	症例の復習をすること。
25	授業内容	DPCと入院費用の包括払い制度について
	事前・事後学習	DPCとは何かを確認しておくこと。
26	授業内容	クリニカルパスとは
	事前・事後学習	クリニカルパスの症例を調べておくこと。
27	授業内容	クリニカルパス作成の必要性
	事前・事後学習	作成の注意点を調べておくこと。
28	授業内容	クリニカルパスの作成 1
	事前・事後学習	ポイントを明確にすること。
29	授業内容	クリニカルパスの作成 2 *レポート(提出日は授業内で指示)
	事前・事後学習	症例をまとめておくこと。
30	授業内容	まとめと一般的留意事項
	事前・事後学習	資料をまとめ、パスを提出すること。